

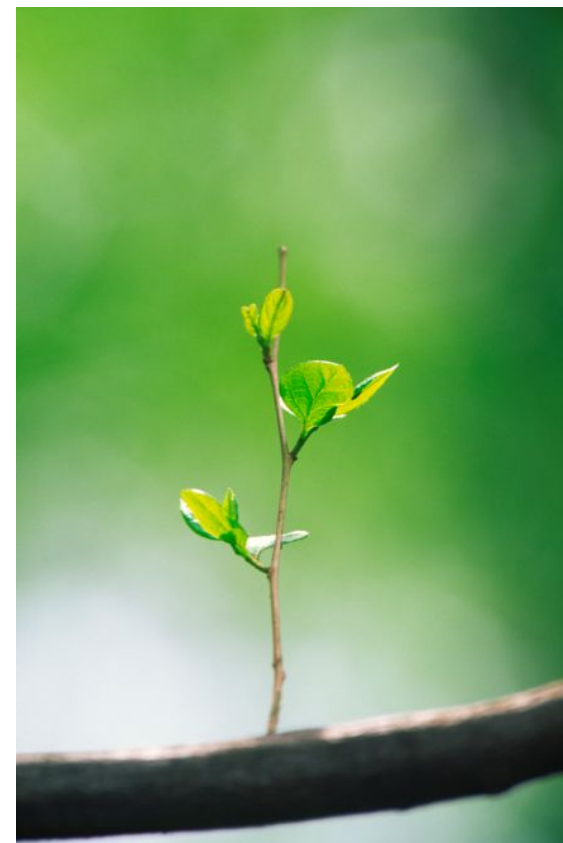
**インマヌエル中目黒キリスト教会**  
**2011年4月3日**  
**聖日礼拝**

**主のご受難を偲び**

**「共に苦しみ給う主」**

**イザヤ書63章7-16節**

**竿代 照夫 牧師**



聖書朗読

旧約聖書

イザヤ書63章7-16節

7 私は、主の恵みと、  
主の奇しいみわざをほめ歌おう。  
主が私たちに報いてくださった  
すべての事について、  
そのあわれみと、豊かな恵みに  
よって報いてくださった  
イスラエルの家への  
豊かないつくしみについて。

8 主は仰せられた。

「まことに彼らはわたしの民、  
偽りのない子たちだ」と。

こうして、

主は彼らの救い主になられた。

9 彼らが苦しむときには、  
いつも主も苦しみ、  
ご自身の使いが彼らを救った。  
その愛とあわれみによって  
主は彼らを贖い、  
昔からずっと、  
彼らを背負い、抱いて来られた。

**10** しかし、彼らは逆らい、  
主の聖なる御霊を痛ませたので、  
主は彼らの敵となり、  
みずから彼らと戦われた。

11 そのとき、主の民は、  
いにしえのモーセの日を  
思い出した。

「羊の群れの牧者たちとともに、  
彼らを海から上らせた方は、  
どこにおられるのか。

その中に

主の聖なる御霊を置かれた方は、  
どこにおられるのか。

**12** その輝かしい御腕を  
モーセの右に進ませ、  
彼らの前で水を分け、  
永遠の名を成し、

**13** 荒野の中を行く馬のように、  
つまづくことなく  
彼らに深みの底を歩ませた方は、  
どこにおられるのか。



14 家畜が谷に下るように、  
主の御霊が彼らをいこわせた」

このようにして、あなたは、  
あなたの民を導き、  
あなたの輝かしい御名を  
あげられたのです。

15 どうか、天から見おろし、  
聖なる輝かしい御住まいから  
ご覧ください。  
あなたの熱心と、  
力あるみわざは、  
どこにあるのでしょうか。  
私へのあなたのたぎる思いと  
あわれみを、  
あなたは押さえておられるの  
ですか。

**16** まことに、

あなたは私たちの父です。

たとい、

アブラハムが私たちを知らず、

イスラエルが私たちを

認めなくても、

主よ、あなたは、

私たちの父です。

あなたの御名は、とこしえから

私たちの贖い主です。

# 説教

主のご受難を偲び

「共に苦しみ給う主」

イザヤ書**63章7節-16節**

竿代 照夫 牧師

主テキスト：

「彼らが苦しむときには、  
いつも主も苦しみ、  
ご自身の使いが彼らを救った。  
その愛とあわれみによって  
主は彼らを贖い、  
昔からずっと、  
彼らを背負い、  
抱いて来られた。」

(イザヤ63：9)

# 1. 63:9の背景

- 「神はどこに？」  
（11、15節）という問い
- 神は人間の苦しみに無関心であられるのか？

## 2. 神の「揺るがない愛」

- ・ ケセド＝「揺るがない愛」  
(7－8節)
- ・ 人間の背きにも拘らず  
注がれる愛  
(8－9、16節)

### 3. エルサレム崩壊における 「憐れみ」

- 瓦礫のエルサレムで  
「生かされている」不思議  
(哀歌 3 : 22)
- 私たちが「生かされている」  
意味を考えよう



## 4. 共に苦しみ給う神（9節a）

- ・ エジプトにおいて  
（出3：7－8）
- ・ 主のしもべの受難において  
（53：4、11）
- ・ キリストの受肉において  
（ヘブル2：17－18）
- ・ 私たちの今の苦しみににおいて

## 5. 担い給う神（9節b）

- ・ 出エジプトの時も(出 19 : 4)
- ・ 捕囚からも(46:4)

終わりに

- ・ 共に苦しみ給う主により頼もう
- ・ 他の苦しみを共に担おう